

**令和7年度 ゲノム医療実現バイオバンク利活用プログラム**  
**(ゲノム医療実現推進プラットフォーム・先端ゲノム研究開発) (GRIFIN)**  
**事後評価 評価コメント**

No.	評価課題名	研究 代表者名	所属機関	役職
04	ヒトゲノム De Novo 情報解析テクノロジーの創出	森下 真一	東京大学	教授

**【評価コメント】**

提案された研究は、long read sequencing 技術を活用して、健常者および多因子疾患患者のゲノムにおける構造多型を明らかにし、信頼性の高いデータベースの構築に成功した。また、縦列反復配列が神経疾患の発症に与える影響を解析し、post-GWAS 時代の幕開けを示した。さらに、国際コンソーシアムや海外機関と連携し、世界レベルの成果を論文として発表し、ゲノム医療の実現に必要なテクノロジー開発に貢献したことは大きく評価された。そして、ポリジェニックリスクスコアの精度を向上させるための高精度アルゴリズムを開発し、ウェブサイトで公開してコミュニティ全体に発信した。

以上